



# 加藤なを子 活動レポート

## 県政へのかけ橋



発行：日本共産党・加藤なを子事務所 <連絡先>藤沢市藤沢2-3-2 TEL0466-25-4776 fax 25-4761



(市議員の事務所開きで)

## 暮らしに寄り添った 移動支援を

**免許返上し、交通費も時間もかかり、不便になった  
出かけるのがおっくうになった**

これまで藤沢市の75才以上対象にした運転免許返納は、免許保有者の5、66%で861人です。(タウンニュース社が県警運転免許センター統計をもとに独自集計調査) 私の父は94才、昨年11月高齢ドライバーで免許の更新もでき、事故もなく運転を続けられ、よかったです、「出かけるのがたいへんで、おっくうになった。」とっています。

免許返納をする方が増え、求められるのは「移動の経済的支援」と「交通網の充実」です。

交通費補助があれば経済的負担軽減になります。出かければ、買い物や食事など経済的効果もうまれます。さらに介護予防や健康増進にもなります。交通網の充実も必要です。交通不便地域などへのコミュニティーバスの運行も行なえば、免許返納後も安心して暮せます。

返納によって暮らしに不利益がおきないように、高齢者移動補助制度を求めています。

市民の「シルバーパスを求める署名」を応援し、暮らしに寄り添った交通網整備をすすめます。

## みなさんから託された思いを必ず県政に届けます

市議員と一緒に、商店街をまわり、暮らしのこと、営業のことなどお話を伺っています。また宣伝中には声をかけて下さる方や、立ち止まってお話をされる方も多いです。「まじめに税金を納めているのに、どうして今、増税の議論がなされるのか?!」「アメリカのためにミサイルを買って、相手の国を攻撃したら、日本が攻撃を受けることになる。日本を戦場にするのか!」「医療費2倍化は許せない。物価が上がっているのに、年金が減らされている。病院の支払いが高いので、薬は断った。」という話が次々に聞かれます。「この思いをあなたに託すから、必ず私の思いを代弁してほしい。」と言われました。皆さんの願いを実現するため、政治を変えるためにがんばります。

### なを子の花だより

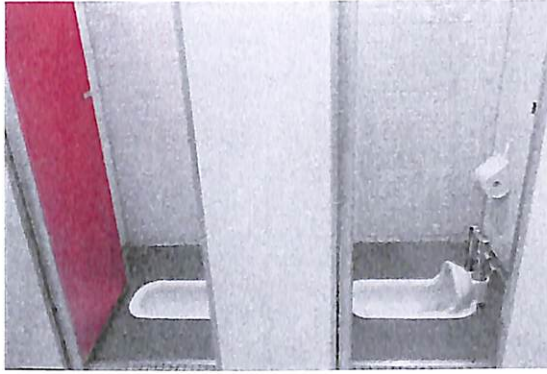
### ツワブキ

花言葉は「謙遜」「困難に負けない」「先を見通す能力」。日陰で育てていても葉を茂らせるほど丈夫さを持っているからだと言われています。花の色は黄色しか見たことはありませんが、白やクリーム、オレンジもあります。葉は厚みがあり、堅そうですが、春の頃の柔らかい葉は食用として煮物や佃煮など郷土料理にする地域もあるそうです。



# 学校トイレの改修を

## 和式トイレを早く洋式に



(和式トイレ)

大越小学校の保護者から「学校のトイレの改修を急いでほしい。子どもが学校のトイレを使わず、家まで我慢して帰ってくる。和式トイレを早く洋式に改修してほしい」と要望が寄せられました。さっそく、味村市議と学校訪問し、学校施設課から説明を受けながら見学しました。



(手洗い所も早い改修が待たれる)

1階の1年生のトイレだけは、洋式化が進んでいましたが、2階から上の階の女子トイレは洋式は1か所だけで、残り6か所はすべて和式です。洋式に改修するためには、ドアの開閉もあり、個室の面積を増やすことになるので、スペースが必要で、トイレの数が減ることになります。

改修後は真ん中にだれでも使える「みんなのトイレ」、女子の洋式個室が3箇所、男子は小便器3箇所と、洋式個室が2か所です。市では一回の工事で学校中すべてのトイレの改修とはなりません。現在行なわれている改修工事は、2月中には完了予定です。写真の和式トイレの改修は次の改修になるとのことです。早く改修してほしいですね。

「わー、きれい！」以前、トイレが改修されると子どもたちからは歓声があがり、喜んだと聞きました。屋上から音楽室への雨漏りもあるそうです。すでに建設から50年が経過していますが、今後、10年間の建て替え対象校ではないそうです。耐震補強は行なわれていますが、トイレの改修も含めて急ぐことが必要です。改修工事も建て替えも、国の補助は2割ほどで県からの補助はありません。市の財政状況で子どもたちの安全な教育環境整備が後回しにならないようにすべきです。国からの補助を増やし、県も補助制度をつくることです。市として優先して予算を大幅に増やし、改修や立て替えを急ぐよう求めます。

## コロナは5類に？

## 公費負担がなくなる？



**政府のコロナ5類位置づけ変更で、公費負担がなくなれば大きな負担増になります。**

政府は、これまで75才以上対象にした新型コロナウイルスの感染法上の位置づけを変え、今年春にも季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げる方向で検討しているとすでに報じられています。受診時の検査負担は、陽性となった場合は大幅に増え、さらにコロナ治療薬「ラゲブリオ」などを使えば、たいへんな費用がかかります。薬代も入院も窓口負担ゼロから大幅負担増になります。5類への変更に伴い、コロナ対応への補助金が削減、廃止によりコロナ病床が減ることが心配されます。今でも、医療現場は逼迫し医療機関への支援はまったなしです。亡くなる方が増えている中で、命を救う医療体制や介護現場への体制強化こそ求められています。国民への負担を増やし、さらに命や健康を守ろうとしない政府に「責任と役割を果たせ！」と一緒に声をあげましょう。